

令和4年度(2022年度) 第1回八王子市保健医療計画推進会議	
日時	令和4年(2022年)7月15日(金) 午後7時00分～午後8時30分
場所	クリエイトホール 第2学習室
出席者氏名	委員 (敬称略)
	事務局
欠席者氏名(敬称略)	内藤弘美
テーマ	(1)「第3期八王子市保健医療計画」令和3年度(2021年度)取組実績と 令和4年度(2022年度)の取組について (2)市民意識調査の実施までのスケジュールについて
傍聴人	なし
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3期八王子市保健医療計画</li> <li>・第3期八王子市保健医療計画概要版</li> <li>・資料1:八王子市保健医療計画推進会議開催要綱</li> <li>・資料2:八王子市保健医療計画推進会議委員名簿</li> <li>・資料3:「第3期八王子市保健医療計画」施策体系図</li> <li>・資料4:令和3年度取組実績と令和4年度の取組計画</li> <li>・資料5:令和3年度の進捗状況「B(遅れあり)」の項目について</li> <li>・資料6:市民意識調査実施までのスケジュール</li> <li>・八王子市保健所移転のお知らせ</li> <li>・組織図(令和4年8月1日以降)</li> </ul>
議事	
1 開会	
発言者	内容
事務局	<p>ただいまより、令和4年度(2022年度)第1回八王子市保健医療計画推進会議を開催いたします。</p> <p>委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、またお足元の悪い中、御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。本日は、委員1名から欠席の御連絡をいただいております。</p> <p>本推進会議は開催要綱にもございますように、八王子市における保健医療に関して総合的な見地から意見交換を行う場としております。会議は原則、公開となっておりますので、会議録作成のため録音させていただきますので、御了解ください。</p> <p>議事録については、毎回事務局が作成しまして、皆様に内容の確認を行った後、</p>

	<p>本市のホームページで公開しております。これまでと同様に、議事録における委員の発言につきましては、委員の皆様の個人名は記載せずに、「委員」ということにさせていただきます。</p> <p>また、議事録に署名する委員は、座長と副座長とさせていただきます。</p> <p>また、本日配付しております資料2の名簿については、この内容でホームページに公開させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日にしましては、傍聴人はいらっしゃいません。</p> <p>それでは開催に先立ち、本推進会議の座長であります健康部長より御挨拶をさせていただきます。</p>
健康部長(座長)	<p>お忙しい中、またコロナの第7波の大波が押し寄せてきている状況の中、本日の八王子市保健医療計画推進会議に御出席いただきありがとうございます。また、各関係団体の皆さまには日頃から、本市の医療・健康づくり等に御協力いただきありがとうございます。</p> <p>本日の推進会議は、お手元にお配りしておりますが、第3期八王子市保健医療計画に基づいて様々な事業を展開している、その事業についての昨年度の取組の実績と今年度の取組計画の評価を目的としております。</p> <p>私、健康部長が座長、医療保険部長が副座長として、委員のみなさまと総合的な視点での意見交換を行いたいと考えておりますので、皆様方の忌憚のない御意見・御質問をいただきますようお願いいたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ここから、会議の進行を座長の健康部長にお願いしたいと思います。</p>
健康部長(座長)	<p>それでは、これより私の方で会議を進めさせていただきます。まず、事務局から配布資料の確認をいたします。事務局、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>【配布資料の確認】</p>
健康部長(座長)	<p>資料がない方は適宜お声がけください。</p>

2 自己紹介	
発言者	内容
健康部長(座長)	次第の2に移ります。本日は八王子市保健医療計画推進委員の改選後、最初の会議となりますので、所属団体の活動内容等を含め、手短でお願いしたいと思いますが、自己紹介をお願いしたいと思います。基本的には席次表に沿っての自己紹介をお願いしたいと思います。
各委員	【自己紹介】
医療保険部長 (副座長)	医療保険部のミッションは、健康寿命の延伸と医療費の適正化です。この八王子では、データヘルスと言われているのですが、メタボ健診などをした結果、東京都の平均とか同規模の自治体、全国と比較したときに、八王子では生活習慣病やがんに関する医療費が他のまちより低いということが最近分かってきています。日頃の皆様の活動とか普及啓発のおかげです。また、自然に健康になれることが一番ですので、この計画も地域が盛り上がっていけるように考えていければと思っておりますので、よろしく願いいたします。
健康部長(座長)	ありがとうございました。皆様方が色々な視点で、健康増進に取り組んでいただいていることを垣間見ることができました。
3 議事	
(1)「第3期八王子市保健医療計画」令和3年度(2021年度)取組実績と 令和4年度(2022年度)の取組計画について	
発言者	内容
健康部長(座長)	続きまして、議事を進めさせていただきます。 次第の3です。議事(1)「令和3年度取組実績と令和4年度取組計画について」事務局からの説明をお願いします。
事務局	まずこちらにございます、取組実績等について説明させていただく前に、「第3期八王子市保健医療計画 施策体系図」について説明させていただきます。 資料3を御覧下さい。 こちらの上段に基本理念であります「自分で、家庭で、地域で、笑顔あふれる健康なまちづくり」をもとに、左側には視点1「いつまでも元気で健康的な生活を送るために」という主に保健・健康づくりに関する施策、用紙の右側には視点2「住み慣

れた地域で安心して医療を受けられるために」という主に医療に関する施策の 2 本の視点から計画が成り立っています。

それぞれの基本目標を達成するため、この中で 23 の施策を位置づけ、その施策に基づいた事業レベルの取組が、全部で 231 項目ございます。

右下の表を御覧いただくと、この231項目の取組の中で、令和元年度・令和2年度・令和3年度の進捗状況を、それぞれS=目標以上、A=順調、B=遅れあり、C=達成困難・要見直し、という4段階で、それぞれ事業を行っております各課が自己評価をいたしまして、その取組個数を評価ごとにカウントしたものになっております。

令和3年度の取組につきましては、Sという評価をしたものが4項目、Aが213項目、Bが14項目、Cは0項目、令和2年度と比べましてS評価が1項目増えましたが、Bの遅れありという項目が14項目のままとっております。

資料4を御覧ください。

資料4につきましては、231項目の各取組の、左から、平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度の取組実績と進捗状況の自己評価、そして今年度（令和4年度）の取組計画を記したものになっております。全体としまして、新型コロナウイルス感染症の流行前までは順調に事業展開ができていた事業に関しましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、感染拡大防止の観点から事業の中止や縮小しての実施を余儀なくされたケースが見受けられております。しかしながら、令和3年度につきましては、オンライン等を活用するなどコロナ禍に合わせた手法に切り替えて実施をした事業も複数見受けられることができました。

資料5を御覧ください。

資料5につきましては、令和2年度と令和3年度の取組実績の評価を比較して変動のあった、20項目と、令和2年度に続いて「B遅れあり」と評価した6項目を資料4から抜き出したものになります。

時間の関係もございますので、本日は、前年よりも評価が下がってしまい「B遅れあり」となった項目、それから令和2年度に続きまして2年連続して「B遅れあり」と評価した項目を中心に担当所管より聞き取りを行った内容を交えて説明させていただきます。

まず、前年よりも評価が下がってしまった項目について説明させていただきます。

通し番号25、保健対策課の「飲酒による健康への影響についての普及啓発に関する取り組み」についてです。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講演会等の実施を見送らざるを得なくなってしまいました。令和2年度につきまして

は、同じく講演会等は見送る形にはなったのですが、普及啓発という形で WEB・ホームページ等を使って、普及啓発の活動を行いました。しかし、令和 3 年度につきましては、実施見送りを補う新たな対応が不十分であったところから「B 遅れあり」との評価となっております。今年度につきましては、講演会等の開催について単独開催という形にこだわるのではなく、他機関との共催や WEB 開催を視野に入れながら、飲酒による健康への影響について、普及啓発していくというような予定を立てているという風に聞き取りを行っております。

通し番号 26、保健対策課の「アルコールに関する専門医相談実施に係る取り組み」についてです。こちらの事業につきましては、対面により実施することで効果が一番発揮されるため、対面以外方法によって十分に機能を果たすことのできる取り組みの構築に至らなかったこと、また、新型コロナウイルス感染症対応による、今の保健所の施設使用が制限されてしまったことにより、十分な感染症対策を施した相談ブースの確保が難しくなったことが重なりまして、年度当初計画しておりました実施回数の 6 割程度の実施に留まったことから「B 遅れあり」との評価となっております。こちらにつきましても、今年度につきましては、新保健所への移転に伴い、相談ブース等の確保が見込まれることから相談実施に向け感染症対策も含め関係機関等と十分協議して実施していくような形で現在計画を策定しているという風に聞き取りを行っております。

通し番号 53、保健対策課の「こころの健康づくりについての普及啓発に関する取り組み」についてです。こちらにつきましても、先ほど申しあげました通し番号 25 と同様に、なかなか講演会形式での取組が難しい状況が続いており、講演会に代わる新たな取組ができず、前年と同様の取組しかできなかつたという中で、「B 遅れあり」との評価となっております。今年度につきましては、講演会の実施に向け講師等の選定も既に行っており、開催方法についても、WEB 開催も視野に入れながら今後調整をしていくと聞き取りを行っております。

通し番号 54 の、保健対策課の「うつ病の予防、メンタルヘルスについてイベント等の機会周知する取り組み」についてです。こちらにつきましても、もともと、集客をしてのイベントである健康フェスタ・食育フェスタの中で「こころの健康ブース」を設置しストレスチェックや身近なゲートキーパーについての普及啓発を行なっていましたが、コロナの関係でイベントが中止となってしまいました。代替案として市のホームページ等で情報の発信は行ったのですが、対象者に合わせた情報発信や、イベント中止を補う対応が不十分であったため「B 遅れあり」という評価になっております。今年度につきましては、コロナ禍ではありましたが、感染症対策等を行いながら、5月 15 日に健康フェスタ・食育フェスタを実施することができましたので、その中で普及啓発活動を行うことができました。今後につきましては引き続き情報発信の方法等について検討しながら、より良い形で発信を充実させていくという風

に聞き取りを行っております。

通し番号 171、生活衛生課の「災害時におけるペットの対応に関する取り組み」についてです。こちらにつきましては、動物の適正飼育講習会や地域猫活動セミナーの際に会場受付周辺のスペースを使ってパネル掲示を行い、ペットの災害対策に関する普及啓発を行いました。しかしながら、マニュアルの改訂に至らなかったことから「B 遅れあり」という評価をしております。今後も環境省が改訂した、ペットの災害対策ガイドラインに基づき取り組む旨の聞き取りを行っております。

通し番号 221、高齢者福祉課の「八王子市認知症まるごとガイドブックの普及啓発をすすめ、地域における認知症への理解を深めるという取り組み」についてです。こちらについてですけれども、八王子市認知症まるごとガイドブックの改訂を行いまして、地域包括支援センターや認知症サポーター養成講座で活用したほか、市内2図書館での認知症関連図書の展示、認知症パネル展の開催時において来場者に配布するなどの普及活動を進めて、認知症理解の推進を行いました。しかしながら、当初市内4図書館を活用しての普及活動を計画していましたが、施設との調整がつかなかったという中で2図書館での開催に留まってしまったことから「B 遅れあり」という評価となっております。今年度につきましては、本人用認知症ケアパスの策定に向けた検討を行います。また、前年度1/2しか会場が用意できなかったため、施設管理所管と調整しながら、普及活動実施の会場確保に努めていくという風に聞き取りを行っております。

以上が、A評価からB評価に下がってしまった取組になっております。

続きまして、B評価が続いてしまったという部分になるのですが、通し番号 42.46、成人検診課の「特定健診・特定保健指導」の取組に関しての事業です。こちらについては令和2年度実績値より向上はしたものの、コロナでの外出控え等で、健診がなかなか進まなかった、対面での保健指導の利用は目標値に達していないということから、「B 遅れあり」と評価しています。コロナの影響につきましては、本市だけの問題ではございませんが、引き続き健診の受診勧奨と専門家による保健指導の必要性をホームページ等様々な媒体を使いながら伝え、受診率の向上に努めていくという風に聞き取りを行っております。

通し番号 101、福祉政策課の「八王子浴場組合の協力による高齢者の引きこもり等解消を兼ねた健康教室の開催に関する取り組み」についてです。新型コロナウイルス感染症の影響により、健康教室の開催がなかなか実施できなかったというところで「B評価」としております。こちらの事業に関しては、WEB開催等では「引きこもりがちとなった高齢者を外に出す」という目的が果たせないため、対面開催以外の事業展開はなかなか効果がないというところから、今年度についても対面開催

	<p>を前提として、感染状況を見ながら対応の可否を判断せざるを得ない状況になっています。感染状況を見ながら、感染対策を含め関係機関と連携し、タイミングを見ながら実施していきたいという風に聞き取りを行っております。</p> <p>通し番号 103、学校給食課の「親子料理教室等による健康づくり講習会実施に係る取り組み」についてです。こちらについても、令和 2 年度に続きまして、新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの学校で対面での料理教室がなかなか実施できないというような状況でございました。しかしながら、オンライン開催等による実施をしたり、調理動画をホームページで配信するなど工夫しながら実施いたしました。なかなか新型コロナウイルス感染症の流行前の水準には達しなかったため「B遅れあり」という風に評価をしております。今年度につきましては、開催方法について再検討しながら健康的な食生活を送るための実践力を育てるとともに家庭での食育推進に取り組んでいくという風に聞き取っております。</p> <p>以上で令和 3 年度の実績と令和 4 年度の計画について簡単ではございますが、説明を終了させていただきます。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>事務局よりの説明が終わりました。なかなか幅が広くございまして、事業の概念等難しいところもあるかと思えます。資料 4 に具体的な取組・方法等書いてあります。今回御説明いたしました以外でも何かあれば御質問等していただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>資料 5 の 2、通し番号 66「歯と口腔・歯周病検診の対象年齢を拡大し、生涯を通じた口腔ケア事業を展開します」ということで、令和 3 年度の実績が「S=目標以上」に評価されています。確かに、昨年度に比べると増加はしているわけですが、目標以上の目標とはどのようなものなのか、分かれば教えていただきたいです。受診率を計算してみたのですが、令和 3 年度に 3.6%の受診率になるはずですが。古いデータですが、令和 2 年度の東京都の平均は 6.8%で八王子は 3.6%です。「S=目標以上」の評価に関して、そういった自己評価の基準や目標はどうなっているのか、分かる範囲でお聞きしたいと思います。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>ありがとうございます。鋭い質問だったかと思いますが、事務局のほうで回答可能な方はいますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>資料 4 の通し番号 66 の取組実績についてですが、令和 3 年度の実績計画の</p>

<p>委員</p>	<p>欄を御覧いただきますと目標は「40歳・50歳に加えて60歳の全市民に受診券を事前送付する」となっております。また、それより左の欄、令和2年度・令和元年度の実績を御覧いただきますと受診率は上がっておりますが、委員がおっしゃったとおり比較するところをどこに置くかによって、東京都やどこを基準に考えるかによって変わってくるかとは思いますが、しかし、少なくともこれまでよりも受診率が上がっているというところからS評価としているものと認識しております。</p> <p>受診率が上がったことは良かったと思いますけれども、ここでS評価をして自己満足をしてしまうよりも、東京都の平均と比べたらはるかに低いという認識ができるかと思えます。</p> <p>あともう一つ、同じ通し番号66のことですが、5年前に6年間の取組を「歯と口腔・歯周病検診の対象年齢を拡大し、生涯を通じた口腔ケア事業を展開する」という目標を立てているわけです。令和4年度ですが、対象者を八王子市は昨年度より削減しています。資料にはあまり書いていないのですが、今年度は、40歳・50歳・60歳・70歳の方としてあります。前年度までは、詳しくは言いませんが、これに75歳以上の方が入っていたり、40歳～50歳の間にも、50歳～60歳の間にも、60歳～70歳の間にも、受診できるようなチャンスを与えている状態でした。令和4年度は昨年度より削減をされており、明らかに最初の目標からは外れた行為だとは思いますが、これに対してのコメントをぜひいただきたいなと思えます。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>最初の計画との取組の内容の変化があったことに対しての御指摘でありましたが、これに対して発言願います。</p>
<p>医療保険部長 (副座長)</p>	<p>まず、委員のおっしゃるとおり、今年度市としては形を変えてと思っていたところが、やはり結果的に、この検診のタイトルとしては、今年度充実していないという結果となっております。これについて一つは医療と介護の一体的な実施の流れがありまして、昨年高齢者のほうの悉皆調査という形で実施したという経過があります。やはり最近死因の上位が誤嚥性肺炎等になっておりますので、本来ですとそこうまく連携して口腔ケアをより発展させて医療と介護が一体となってやっていくという評価にならなければならなかったところが、口腔の検診としてはうまく市内の連携ができなくて、検診の対象が減ったということです。御要望もいただいておりますので、今後市の中でもしっかりと検討させていただき、反省含め関係団体と連携して、事業の再構築をして、本当の意味でSの評価がつくように頑張っていければと思います。</p>



<p>委員</p>	<p>私からもお願いしたいです。70代ですが、年を取ってくると置いてかれている気持ちになります。対象年齢が下がっておりますが、昔は75歳も対象となっており、少し変ではないかと思えます。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>ありがとうございます。他の項目等含めまして、御意見いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>非常に多岐にわたって取り組んでいただいている、コロナで大変な中でもそれに負けないでやっていくぞという意気込みが見えるような計画だったと思います。とはいえ、どうしてもコロナの状況により実施するというようなものが多くなるように感じています。コロナが落ち着くかは誰にもわからず、結局この状態が続いたら、書いてあることが全部できなかったということになる気がします。今後ですが、落ち着かなかった場合の代案を作っておくと、コロナだったけどこれできたと言えると思います。やはり対面開催が一番効果的であるというものがあることも分かるのですが、もう少し対面とか人に介入することではなく、環境を整えるみたいなことを少し入れていただけるといいかと思えます。フェスタ等に頼るとコロナだからできないとなってしまうが、歩いて暮らせるような街づくりと一緒に何かやるといった風に、コロナ関係なくできる仕組みづくりをしてほしいです。対面に頼らないとは言え、安易にホームページに情報を載せましたというのは少し物足りないと思います。ホームページを見る人は限られていると感じます。もう少し引いて待つのではなく、積極的にできるような代案を用意していただけるといいと思います。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>ありがとうございます。とても適切な御指摘でございますし、できなかった理由をコロナだからできなかったというのではなく、その代わりにこういうことをしたというような発信ができるよう、一つの手法ではないマルチな手法を考えていくことの大切さを御助言いただいたなと思えます。なお、皆様も御存じのように「あなたのみちを、あるけるまち」は八王子市のフレーズでもございますので、歩くということが健康づくりにもつながるといような視点でいくつかの提案はしていきたいなと思うところと、ちょうど次の議事にも通じますが、今年度次の計画につなげるアンケート調査を行う視点の中で、先ほどお話にあったところが必要かなと感じた次第です。 ほかに御意見等いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>「B=遅れあり」の通し番号160でHIVという感染症がありますが、最近梅毒に関しても増えてきているということもテレビやニュースで見えています。なくなったものだと思っていたがすごい勢いで増えていることもあると思うので、通し番号160ではHIVだけではなく性病全般の講演会やっているのか、やっていないのであれ</p>



<p>健康部長(座長)</p>	<p>22 日月曜日までに御意見等お戻しいただければと考えております。その後委員の皆様と調整をさせて頂きながら 9 月 12 日を目途に調査項目を決定させて頂ければと考えております。調査票が決定し次第、調査票の印刷等準備を進めまして、調査自体は 10 月 21 日に調査を開始し、11 月 4 日までに御回答いただくというようなスケジュールを予定しております。以上で調査実施までのスケジュールの説明を終了させていただきます。</p> <p>市民意識調査に関して、スケジュール感の説明がありました。質問項目についても粗い口頭説明で終わってしまっておりますが、皆様方に調査項目案を送らせていただきます。是非たくさんの御意見をいただければと思います。対面での機会ではなくという方法を取らせていただいておりますが、もちろんお電話等でも大丈夫ですので、皆様の御意見を最大限吸収しつつ、良いアンケート調査になればと思います。これが基礎資料、計画のスタートライン、ベースになりますので、皆様方の御協力をいただければと思います。この件に関して御質問などございますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>18 歳～75 歳の無作為の 5,000 名と伺いましたが、2 回目の意識調査の時の回収率は何%くらいでしたか。郵送と聞きましたが、もしできるのであればIDと暗証番号でネットでも回答できるようだと面倒くさくなくて良いという人もいます。書面だけでなくどちらでも選べる形だといいいのではと思います。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>事務局回答をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>前回の回収状況につきましては、有効回収率が 47.1%となっております。配布 5,000 通に対しまして、2,357 通の回答をいただいております。御指摘いただいているとおり、なかなか郵送だけでは回収率が伸びないこともありますので、ネットでの回答と併用できるような形で進めていけるように検討していきます。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>御指摘はごもっともでWEBを使った返信という手法も取り入れ、なるべく回収率を上げるようなそういう仕組みで取り組んでいきたいと考えております。ありがとうございます。なお、今の事務局の説明は第 3 期八王子市保健医療計画冊子の 98 ページ、市民意識調査の結果の概要に書いてあります。</p> <p>内容的には類似した項目、同じ質問をすることによって、今の計画の評価にもなりますので、変えられない骨の部分はあるという風に考えております。追加その他</p>

<p>委員</p>	<p>質問のしやすさ、色々な御意見はぜひ賜りたいと思っております。</p> <p>予算との兼ね合いがあるとは思いますが、回収率が半分に満たないということで、5,000で母集団はよろしいのでしょうか。今回は総数ですが、世代別とか性別とか地域別とかいろいろな分析ができるものです。地域別とかでやるには少ない、偏るだろうなと感じるわけです。予算との兼ね合いですが、母集団を増やすということも御検討いただく価値はあるのかなと思います。</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>御意見ありがとうございます。ただ、男女比もイコールで集まっているかなと思います。年代については40代・50代・60代以上が多いのはありますが、案外30代・40代も多いかなと私は感じております。予算の兼ね合い等ありますが、御意見を可能な限りは反映できればと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>それか、回収率を高める工夫をしていただければと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>御意見ありがとうございます。回収率を上げるのが一番かなと思います。郵送だけではなく、ネットでの回答もそうですし、地域・町会別に発信すると回収率も高くなるかなと思います。いかに回収率を上げられるかを工夫していければと思います。</p>

(3)八王子市保健所移転・組織改正について

<p>発言者</p>	<p>内容</p>
<p>健康部長(座長)</p>	<p>予定していた議事はこれで終了となりました。本来ならばこの後もう少し意見交換をしたいところではございますが、コロナ感染拡大が危惧されることもございますので、議事終了とさせていただきます。それでは事務局にお戻しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局より資料を2枚ほどお配りさせていただいています。「八王子市保健所移転のお知らせ」「組織の改正について」の2枚の資料について、簡単に説明させていただきます。令和4年8月1日に健康危機管理を強化するための新たな部署が誕生します。現在保健所の健康部と医療保険部の2つの部があるのですが、これを1つにいたします。これによって、健康づくりの推進に係る部分と医療を分析しながら健康に係る部分を担っていた2つの部が1つになりまして、これまで以上に連携が強化されます。さらに、現在コロナ禍において、健康危機管理は大変厳しい状況となっております。これは当然保健所だけでどうにかできる部分ではなく、八王子市全体で行っております。医師会をはじめ、地域の医療関係者との協力の下で行っているものでありますが、ここで組織が一体となりますので、更なる強化を図れる</p>

<p>健康部長(座長)</p>	<p>ということになります。そして8月1日に保健所が移転いたします。現在の保健所は平成19年度に東京都より移管いたしましたが、その時に比べて職員数が2倍になっております。新しい保健所は、現在の保健所の面積が2倍となります。建物全体は東京都の産業交流拠点という展示ホールと隣接しており、合同庁舎という建物の中の4階5階部分に保健所が入ります。そして、これまで2階と3階に分散していた執務をしていた3つの課が5階部分の執務スペースにまとまります。4階には検査室、診療スペース、そして複数の会議室を設けているところです。今回はクリエイトホールで会議を行っておりますが、今後は新しい保健所で行いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>組織が変わりますので、資料1・資料2が変わります。資料1の座長が現在健康部長なのですが、今後は健康医療部長という職ができ、座長となります。健康医療部長は医療保険部長になります。そして現健康部長が保健所担当部長として副座長になります。それに併せまして、資料2の座長・副座長も変更になりますので、御了解をお願いいたします。以上です。</p> <p>移転・組織改正について事務局より説明がありました。</p>
<p>(4)その他</p>	
<p>発言者</p>	<p>内容</p>
<p>健康部長(座長)</p> <p>委員</p> <p>健康部長(座長)</p>	<p>そうでしたら、委員より配られた資料について御説明願います。</p> <p>地域の活動を通して健康増進をテーマとしてチラシを作成しております。コロナ禍ですが、可能などころではマスクを外して外に出ましようとしています。中身としては、戦国の武器が八王子市で見つかったことをネタに作成しておりまして、最終的な目標は戦国の遺構を訪ねながら、山城を登ることでカラダを動かして健康になるということです。そして「ちょっと実行、ずっと健康」というテーマを提案しながら健康を維持していくのはどうかとなっております。地域の中でこのような活動を続けていきたいと思い、本日紹介させていただきました。以上です。</p> <p>ありがとうございます。「可能なら」という部分は、外で会話をしない状況ではマスクを外してもいいということです。熱中症対策もごございますし、顔全体がいい空気に触れて歩くというところで健康につなげていければと思っております。</p>

4 閉会	
発言者	内容
健康部長(座長)	それでは閉会の挨拶ということで、副座長にお願いしたいと思います。
医療保険部長 (副座長)	皆様、本日は御質問・御議論、また叱咤激励等いただきまして誠にありがとうございます。本日皆様にいただいたお話の中で、健康づくりをされている方、それからこういう健康づくりをしていこうという方、市の施策への反省、新しい取組の仕方でもヒントをいただいております。この地域での活動ということを通じて、皆様とともにしっかりとやっていきたいと思っております。意識調査を通じて評価をして、見える形でしっかり数字の上でも、この街が元気な街になっているということを確認していければと思います。今年度は市民意識調査等、来年度いよいよ次期保健医療計画策定する年となります。本日いただいた意見を所管に伝え、私自身も受け止めますので、できることからしっかりと事業に反映させていって、皆様の評価をいただけるように引き続きやっていければと思っております。今後とも皆様の御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。
健康部長(座長)	ありがとうございました。それでは事務局お願いいたします。
事務局	先ほど議事の中でも、事務局より説明させていただきましたが、第2回八王子市保健医療計画推進会議は書面にて、実施させていただきます。 調査項目案につきましては8月8日月曜日を目途に委員の皆様にお送り致しますので、是非とも忌憚のない御意見を頂けますようよろしくお願いいたします。 これで閉会とさせていただきます。ありがとうございました。